

見沼中学校区義務教育学校に関する説明会 会議録（須加・地域）

- 1 開催日時 令和2年10月28日（水）午後6時～午後8時40分
- 2 開催場所 須加公民館ホール
- 3 出席者 37名
- 4 教育委員会 鈴木教育長
 学校教育部 吉田部長、荻原参事、諸貫次長
 学校教育課 須永主幹
 教育総務課 上野主幹、久積主査、田沼

5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
鈴木教育長	2 あいさつ
諸貫次長	3 経過報告について説明
鈴木教育長	4 義務教育学校の設立について説明
出席者	5 質疑 準備委員会の委員長と副委員長が辞任されたという事を荒木の説明会で説明していたと思うが、それが抜けていたと思う。
教育長	説明の中でではなく、フロアの方から出た事に対して話をした。開校準備委員会の委員長が一身上の都合で辞任され、地区の副委員長が1名空席になっている。これまで尽力いただいたにもかかわらず、心配や負担をかけてしまった事については深く反省しており、ご尽力には感謝している。
出席者	学校の生徒が減っていて、適正な人数は何人と考えているのか。今は学年で30人以下。クラス替えをできないのが9年続く事になるが良いのか。9年間同じクラスなのは適正規模でないと思う。中学生から高校生の間で色々成長してくる。その間に人数が少ないと友達ができない。学力は先生の指導力と生徒の能力で上げる事はできる。ただ、学校は学力だけでなく、友達が大事。小さい時の友達は一生友達だし、人間形成に役立つ。ある程度クラス替えができる規模が適正だと思う。新聞を見ていたら、文部科学省が30人学級の予算を要求するという話が出ていた。つまり30人くらいが適正なのかなと思った。そうすると、小

<p>鈴木教育長</p>	<p>学校と中学校は分けた方が良い。教科担任制は他の市内の小学校もやるのか。見沼だけ行くと他の小学校とは違う事になるが良いのか。バランスの問題が疑問である。中1ギャップはあるのかもしれないが、9年間一緒だと中学生になった自覚がないのではないか。電車に乗る時に大人料金で中学生になったのだなと自覚が出るようではしようがない。中1ギャップはどのくらいあるかわからないが、そんなに数はいないと思う。だとすると、小学校と中学校は分けた方が良いと考えている。廃止した学校の跡はどうなるのか。地区の行事で使わせてもらっているし、避難所としても使っている。</p> <p>適正規模については、通学区域等審議会で適正規模の基準を作った。今までの統合では、行田市のきちんとした基準がなく、地域同士でやっているだけで、今後の子供達の人数を含めて市全体で適正規模の学校を考えていくという事が必要だという大きな反省があった。それを通学区域等審議会で検討した。基本はクラス替えができる2クラスの学校が教育面でも生徒指導面でも学力面でも必要であり、今後、その規模を確保していく。その基準を基に今後の子供達の推移を考えると、20～30年後に中学校4校小学校7校となり、東西南北に分かれた時に北部以外は400人～500人の児童生徒数が確保できる。適正規模だけだと、人数激減状態から考えると、編成計画の最初の段階から北部に学校がなくなる事が考えられた。北部だけは1クラスになってしまうかもしれないが、義務教育学校という形で、地域に根差し、地域と一緒に、地域の拠点となるような学校が残るように計画を立てた。私も子供に教育をするのであれば2クラスは必要であると思っている。それが編成計画に基準となっている。これは文科省の基準なども踏まえて決定した。2点目の教科担任制について、小学校の段階から教科担任制を入れるという事は、文科省からも今後数年後には実施するという事が出ている。ただし、小学校と中学校に分かれていると、小学校の先生が教科担任制をするという事もあるが、義務教育学校だと小学校と中学校の免許の両方を持っている先生がいるため、別々の小学校・中学校より、教科の専門性や系統性をしっかり持って指導できる。同じ教科担任制でやっていくが、より質の高い教育が行えると考えている。見沼中学校区の義務教育学校から、こんな点に注意すると効果的にできるという事を発信したいと考えている。教科担任制は入ってくるが、義務教育学校でやる見沼中学校区の方がレベル的に高くなる。3点目の中1ギャップについては、中学進学の際に教え方が変わる。小学校では担任の先生がほぼ全教科持ち、日常的に接しながら授業をしていくので、色々な意味できめ細やかにできるし、発達段階からも必要な事である。中学校になると、教科担任制で</p>
--------------	---

	<p>教科ごとに先生が変わり、内容も小学校よりもレベルが上がるので、段差がある。行田市の例だと、何年も前から中学校に上がった時に学力が下がったり、学習意欲がなくなったりという事があって、学力の段差が小5と中2で起こっているのが現状である。それをなくしたい、その接続をなめらかにしたいという事で小中一貫教育を取り入れて、義務教育学校で一体の学校の中で中1ギャップをなくしていきたい。学力だけでなく、不登校も増えている。市内でも小学校より中学校の方が増えている。早期から中学校との交流や学習と一緒にやる事で不登校対策にも重点を置いてやっていきたい。小5～中1を一つの括りとして円滑に接続し、学習や生活も手厚くしていく。</p>
吉田部長	<p>残った施設については、市全体でどのような形で活用できるか検討している。地域の防犯拠点にもなっているし、社会教育の場も残しながら、どのように活用できるかを検討していく。</p>
出席者	<p>今はまったくないという事か。</p>
吉田部長	<p>現在、具体的なものはない。地域が使える様に考えている。校舎がずっと空いていて、災害時のみ避難所で使うのではもったいないので、他にも有効に使いたい。</p>
出席者	<p>やすらぎの里で聞いた話は、見沼中の脇にプレハブを作ってやるという話だった。いつの間にかプレハブはしなくなり、改修する事になったと聞いた。そのギャップで疑心暗鬼になった。信用して良いのかと思っている。</p>
諸貫次長	<p>施設について、以前のやすらぎの里などでの説明では、教室が不足する事が見込まれるので、増築すると説明していた。現状ではガイドブックの6ページのとおり、以前の児童生徒数の見込みは8、9年が2クラスになる想定をしていた。本日の資料でも示しているが、現時点では小5のみ2クラス、他は1クラスという想定をしている。そうすると、1階部分が1～4年生、2階が職員室などの管理部門、3階が5～7年生、4階が8～9年生とした。既存の校舎の中の配置することが可能という事で考えている。併せて、特別教室の中に一部使わない見込みの教室もある。これから子供達一人一人がネットワークで普通教室でもタブレットが使える様になり、パソコンルームは使わない。金工室も使わないので、違う形での使用ができる。校舎の中を使い勝手よく改修する方針に変えさせてもらった。確かに途中で増築から改修に変更した経緯はあ</p>

出席者	<p>る。</p> <p>準備会が去年11月に発足した。15人委員がいる。年度が変わると人が変わってしまう。自治会長もどうい事があったのか、次の自治会長に引継ぎをしていない。教育委員会として一貫性がなかったのではないか。見沼中に新しい低学年の学校ができると聞いた時、喜ばしいと思った。1月14日の準備委員会で「増設が必要だったが、説明もなく変わった」という質問をしている。色々な話をしていたが、要はお金がないような事を言っていた。また、6月27日に準備委員会で委員が「義務教育学校を見沼中だけなのか」と質問したら、「市では進めていく」と答えている。9月議会の一般質問で「市では進めていくのですか」という質問をしたら、教育委員会では実際には答えられなかった。いずれにしても一貫性がなく、疑問に感じる。また、市報ぎょうだで、改名して進めますと書いてあった。議員に何も説明せずに進めますというのは、行き過ぎではないか。教育委員会としては12月に出す予定だが、北部の議員だけが学区について興味があつて、他の地区の議員は気にしないと思う。一つ一つ説明していかないと大変な事になる。お金があれば、見沼中の脇に土地を買って、見沼小を作ればいいと思っている。余談になるが、人口が少ないという話で、この地区は駅が武州荒木しかない。それなのに駅の南の方で農水省の関係の圃場整備をする案が出ている。そうすると開発ができなくなる。荒木の駅の周りも一部しか家が建っていない。お金をかければ人が来ると思う。また余談になるが、山口市長の時に須加小が緑の森として県から指定された時に、市長に「医学博士に来てもらって、アトピーが治るとか皮膚病に優しい所だと発信すれば、この辺は東京に勤められる地域なので親が子供を連れて来るのではないか。」と言ったら「そんな事言うと、学区が自由になって須加の子供も他に行っちゃう事もあるよ」と言われた事がある。確かにそうなのだが、やはり教育委員会の領域だけでなく、人口を増やす事をやってもらいたい。いずれにしてもこの地域に人がだんだんいなくなってしまうのは誰でもわかるが、守りだけでなく、色々な事を発信していかないと子供だけでなく人がいなくなってしまう。また、学校を作るとなると何億もかかるので、荒木小は30年くらいもつという話を聞いているし、荒木から須加小に行くとなると何台もバスが必要になってしまうし、協議すればやはり荒木小に行かざるを得ないのではないかと思う。お金があれば見沼小を作るのが一番良いと思うが、自分の領域だけでなく色々な事を発信していかないと駄目だと思う。教育長が言ったデメリットの話だが、初めて作る学校へ来る先生を教育委員会で教育できるのか。それだけの能力を持つ先生も本当に大変だと思う。言うは易しで、</p>
-----	--

<p>鈴木教育長</p>	<p>開校してから問題が色々出てくるのではなく、ここで一度立ち止まった方がよい。地域も小学校でと言っている人の方が多い。北河原の人に聞いたが、北河原は複式をなくせば良いという考えの人が多い。義務教育学校ができた場合、希望で南河原小に行つていいと聞いたが、本当か。学校本位の事を考えれば、ここにいる人達は子供が卒業してしまった人が多いわけだが、地域の事を心配している。</p> <p>まずは、情報発信や調整がまずかった部分はお詫びしたい。それが地域の方に不信感を与えたり、前と違うのではないかと疑念を与えてしまったこれまでの経緯はお詫びしたい。教育委員会のテリトリーだけでなく他の所にも働きかける動きをしてほしいという事については、学校の適正規模や教育の内容だけでなく、街づくりの視点からも人が来るような魅力ある学校というのが必要だと思う。中学校4校、小学校7校、それぞれの所で人が来るような魅力ある学校を作ろうという考えもある。ただ、街づくりの大きい観点だと、教育委員会としては限界があるため、再編成の中では街づくりに寄与できる様な学校を作る事は計画の中に入っている。働きかけをもっとやってほしいという気持ちは、話を聞いてよくわかった。小学校だけの再編でやむを得ないのではないかについては、今後、保護者の意向を受けた上で協議していく。選択肢をたくさん持って考えていきたい。私の希望としては北部に学校を残したいのと、子供と地域の活性化などを考えると学校は残っていた方がよいと思う。2クラスにはならないが、1クラスでも残せるように計画した。クラス替えのできる2クラスが適正な規模として日本全国の基準となっていると思う。教員については、優秀な教員を配置していく事が教育委員会でも重点になっている。両方の免許を持っていて優秀な教員の配置を考えているが、県とのやり取りになるので、前もって話を進めている。作ったからには見沼中学校区以外の所から来てもらうためにも、成果がでなければならぬ。毎年募集する事になるので魅力ある学校のために優秀な人材の配置を計画的に進めている。色々な県とのやり取りには、行田市として強い思いは伝えている。</p>
<p>吉田部長</p>	<p>市報については荒木地区でも指摘があり、問題視していると話があった。誤解の招く表示をしてしまい申し訳ない。この学校再編の事業を進める中で、出来るだけ多くの情報を市民の皆さんに伝えようという事で市報に載せさせてもらった。今後は表示の仕方を誤解のないように工夫していきたい。</p>
<p>出席者</p>	<p>中学校4校、小学校7校が良いだろうという話は残っているのか。見</p>

鈴木教育長	<p>沼中は9年間の義務教育学校をやろう、中学校4校・小学校7校にしていこうという2つの考えが並列している。全部義務教育学校という考えと小学校と中学校別々にという考えがある。どちらをやっていくのか。時期はいつ頃にやるのか。</p> <p>基本の編成計画はクラス替えが出来る2クラスの学校が教育環境としてふさわしいと思っている。それで基本計画ができています。北部地域を見た時に、人数の激減状態が予想され、2クラスにしていくためには厳しい状況がある。教育環境的にも学習上でも人間関係でも2クラスという基準で全部の地区をやっていって良いのかを考えた時に、北部地域の培ってきた文化や歴史、積み上げてきたものを引き継ぐ学校が必要でないかと思い、北部だけ1クラスでも存続できる形での計画を作った。複式解消と共に1クラスでも学校を残していきたい。子どもを第一に考えて、数の多い学校を希望する事であれば、検討の時にその意見を十分図っていきたい。</p>
出席者	<p>見沼中学校区だけ義務教育学校を先にやるという話だが、なぜ見沼中だけ先にやらないといけないのか。この中で一番心配されているのが教育の格差が出てしまう。どうせやるのであれば、市内全体で一緒にやってもらいたい事を多くの方が望んでいると思う。</p>
鈴木教育長	<p>義務教育学校の設立と複式学級解消は別の問題でないかという話がよく出ている。複式学級は何年も続いているので、解決したいと思っている。その時に、複式学級解消の解消と共に、北部地域に学校を残す事、より質の高い教育をやっていく事を考え、令和4年度の計画となっている。教育の格差については、他の学校と内容が違ってしまおうという心配か。</p>
出席者	<p>市全体の意見で一緒に進めたら良いのではないかと。そうすれば、見沼中だけでやるというのはなくなるし、教育委員会も楽ではないか。学校の人数が少なくなるから北部ではやるというので、果たして皆さんが納得できるかというのがある。</p>
鈴木教育長	<p>基本の計画で進んでいるので、ご意見として承る。</p>
出席者	<p>中央小と星宮小が一緒になるから、あちらを義務教育学校にしまえばいいのではないかと。通りを境に先生が行ったり来たりすれば、インパクトを与えると思う。</p>

鈴木教育長	<p>規模と共に、他の学校で手を付けられない大きな所に、例えば、中央小は忍中と行田中に通う事になり、通学区域が複雑な学校がある。こちらのように須加小、北河原小、荒木小は見沼中に行く事が前回の通学区域で決定して、この形になっている。埼玉小と埼玉中は条件が整っているが、その先に市内で4校とするという大きなものがあるので、計画との兼ね合いで今すぐできるのかというのもあり、色々な条件がそろった上でということを見ると、全て一斉にスタートとは難しい所がある。</p>
出席者	<p>資料6ページに、4階をみると特別支援とある。これは特別支援学校との関係はどうか。</p>
荻原参事	<p>行田にも特別支援学校がある。特別支援学校に通っている児童、生徒は特別支援学校で学ぶ事、生活する事が適していると判断され、親がそちらに入学しますとなって、特別支援学校に行っている。特別支援学級は特別支援学校に行く所までではなく、クラスの中で勉強するよりは、個別に少人数で勉強した方が良くと判断された子が、親の判断で入っている。生活は皆と一緒にだが、勉強は別の部屋で行う。その部屋が特別支援学級となる。</p>
出席者	<p>中学校の校舎だが改修しきれないのでは。低学年は1階になるのだが、中学生用の階段では2階、3階に遊びに行くなという話か。危なくて行けないと思う。だから、荒木小が見沼小になればいい。何かあると先生が大変。プールも下に何か敷くというが、荒木小へ行けばプールがある。業界の新聞に改修工事設計を今月中に発注するという記事が出た。どのような設計をするのかわからないが、問題が出てくると思う。見沼中の後ろの農地ならいくらでも安く売らるだろうから、作るべきだと思う。色々な事を聞いてやるべき。見沼小学校で良い。中学に準じて行くという事でも構わないと思うが、今の状態では無理だと思う。</p>
諸貫次長	<p>中学校として作られたものなので、全く小学校と同じようにできるかといえば、そのとおりだと思う。ただ、最大限1年生から使えるような形での改修をしたい。設計を出そうとしているが、皆さんの意見を聞きながらと思っている。</p>
出席者	<p>どういう教育が一番その人のためになるか、一番大事なのが本人だと思う。次が保護者や孫のいる祖父母、あとは前にいるプロの人。その次に地区の人だと思う。一つ聞きたいのが義務教育学校の狙いは。県内1</p>

鈴木教育長	<p>校で、なぜ遅れているか。ガイドブックは一つの指針だと思うが、みぬまグローバル科、A L Tとあるが、私立の小中一貫校のガイドブックの様で、今の義務教育とは掛け離れていると思う。こういう環境が子供の将来に良いのか。プロの方々と本人、保護者、先生がやってくれると思うが。</p> <p>子供にどんな力をつけていくのかが原点にある。そうでないと新しい学校であっても、子供達にとって良かったかという時に疑問がでる。現在の小学校の先生に課題と付けたい力について、計画のスタートの時点で聞いた。一つは良いところがある。3世代のお宅もあり、学校の行事や授業にしても常に応援団で入ってくれたり、きめ細やかにやっている。先生も子供の人数が少ないから、ある程度丁寧に見ていく。ただ、これからの社会で生きていくための積極性、コミュニケーション力や自分をもって発言したり、考えたりできる力など人間関係力、切磋琢磨する力は、多くの人数の中でつけていきたい。自信をもって生きていくには学力をつける事も聞いた。北部は学力があるので、学力をつけて、どこへ行っても、どんなに小さい学校であっても誇りをもって自分を主張でき、課題を解決できる自主的な子を育てていきたい。北部の3校の子供達だからこそ、どこに行っても母校に誇りをもって、がんばっていきける。そういう子供を育てていきたいのがスタートの段階にあった。義務教育学校という新しい形だが、3校の小学校と見沼中が一緒になって、接続の段階から専門的な指導を受けながら、学力や誇りを持たせ、9年の時に選択肢が非常に増える。そういう意味でも義務教育学校で子供達の力を付けていきたい。それよりも、もっと多くの豊かな人間関係の中で育てたいのかを含めて、保護者に説明会を開き、アンケートを取っている。</p>
荻原参事	<p>義務教育学校ができたのは平成27年の法律改正で、小中一貫教育を実施する事を目的に義務教育学校の制度が作られた。平成28年から小学校、中学校だけが義務教育としてあったのが、義務教育学校が加わった。3種類の学校が作れるようになった。あくまで小中一貫教育を目的とするという所がポイントになるので、成果を上げるために義務教育学校が新たに作られたので、それを活用しようと計画ができた。</p>
出席者	<p>保護者の意向調査を実施していくという事なので、調査内容を尊重してもらって進めてもらいたい。</p>
出席者	<p>北河原地区の方は希望によって南河原小学校、中学校へ進学できるの</p>

<p>諸貫次長</p>	<p>かという質問があったと思うが、それに対する答えがないようだが。荒木の説明会では明確に答えてもらっている。</p> <p>北河原地区については市町村合併の時に中学校に上がる段階で南河原中を選択できる事になった。義務教育学校や再編成にどうなるのかという事で、特に通学の部分を保護者は心配していて、再編成でまったくなしにしてしまうというのは難しいと考える。義務教育学校は9年制なので中学校に上がる段階で選択するのは難しい。そのため、北河原地区の保護者の意向により、小学校に上がる段階で認める必要があると思う。現状でも選択でき、南河原中を選択する方、私立を選ぶ方が毎年15%くらいいる。人数予測はその部分に反映している。北河原はどう通っても6~7kmくらいある。それを通ってくださいと言えない部分もあるので、保護者の選択肢として残す必要があると思う。</p>
<p>出席者</p>	<p>説明で北部に学校がなくなると煽られている。それは本末転倒な話ではないかと思う。子どもが一番で、積極性や人間関係や切磋琢磨しないといけないとか、社会性を持つとか、学力をつけて自信をつけたいとかという話があったが、なぜそれが義務教育学校に結びつくのか。義務教育学校にしてしまうと9年間一緒のクラスのままになる。それが積極性を育てる、人間関係を学ぶ、切磋琢磨をするというのは矛盾していないか。結局中学校が1クラスで固定されてしまう事になる。北部に学校が残る・残らないの問題でなく、子供達が本当にそれで幸せなのかという事だと思う。この場所で子供に教育を受けさせたいかと思う事が第一だと思う。この地に学校が残る・残らないという事で住民を煽らないでもらいたい。それが義務教育学校を作るという事で地域の住民を煽って、賛成に持っていこうとする話でないかと思った。言っている事が矛盾しているとは思わないか。9年間1クラスで、10年後にまた考えましようでは、前に座っている方は10年後に役職として誰がいるのか。10年後の人に任せましようとなる。無責任だと思う。積極性を育てるとか人間性を学ぶ事と、9年間1クラスの学校を作るという事の整合性を聞きたい。</p>
<p>鈴木教育長</p>	<p>確かに1クラスしかないのに、なぜ積極性や学力に結びつくのかというのがあるかと思う。異学年交流や学年に応じた学習内容など色々なものを配慮しながら、1人の校長の下で職員が一体となって、一貫した教育で出来るという所で克服が可能であると思う。確かに、理想は2クラスだと思う。いじめがあったり、困った事があってもクラス編成で解決できる部分はあると思う。2クラスの小学校も選択肢として必要である</p>

出席者	<p>と思う。現在、保護者の意見を聞きながら、もし立ち止まる事になったら、そういう事も考えなければいけないと思う。その2クラスの基準で行田市全体の再編成計画が進んでいるので、考えていかなければいけない一つの点だと思う。</p> <p>市全体で再編を考えているのであれば、なぜこの地区で義務教育学校なのか。まず、複式学級を解消したいなら3校で一緒になって複式学級を解消し、中学校は中学校で再編成して、人間関係を学ぶや積極性を学ぶ、切磋琢磨し合うなどを目指せばいいのでは。なぜここで義務教育学校を作って、10年間という限定では、話がおかしいと思う。あれだけ煽って、進め方がひどいと思う。</p>
鈴木教育長	<p>そもそもの再編成計画の根本が小中一貫教育を進めるという大きな市の教育方針が前提にある。学力の落ち込みや伸び悩みが少人数学級をやっていても解決できなかった事もあった。不登校の生徒が中学校の段階で増えているという所もある。その接続をなだらかにして、別々の学校であっても小中一貫教育を目指していく事が、まず前提にあった上での再編成計画になっている。小中一貫教育を進める再編成計画、地域に根差したまちづくりに貢献する学校づくり、地域の特色を生かした再編成、適正規模を踏まえた再編成という4本柱で進んでいる。小中一貫教育は一体型で、一つの組織で一人の校長が運用する事で一つの方向に向かって、教員も力をつけていける。一体となって教育が出来るという事で一番効果が上がる義務教育学校を計画している。</p>
出席者	<p>今でも大変だろうから、楽な方が良い。見沼小にした方が良い。</p>
出席者	<p>3つの小学校が一緒になるだけでも、凄く大変だと思う。それを中学校まで一緒にしてしまっって、先生も地域も混乱するし、子供達が一番大変ではないかと思う。10年間モデルケースでやっていって、その上で10年後考えましようでは、大胆にやりすぎではないかと思う。もう少し当事者の負担を考えたらどうかと思う。</p>
鈴木教育長	<p>このような形で意見を聞いた上で、不安や疑問や負担を軽減するように、最大限努力していく。</p>
出席者	<p>人数が多くなるのは良い事だし、先ほどから2クラスが良いという事だが、配置を見ると1クラスとして考えている。2クラスを目指していくのであれば、改修の段階である程度指針などを出してもらい、増やす</p>

	<p>方法がないと、人数が減っているから学校を一緒にしますでは納得しない人もいると思う。その点をどう考えているのか。そもそも、令和4年度に再編するのに、これだけ反対の意見がある中でやれるのかが保護者として不安な所。どこで判断するのかを早い段階で明確にしてもらいたい。</p>
鈴木教育長	<p>北部に多くの人に移住してきて、住めるようになる街づくりを教育委員会としても積極的に働きかけていくかの質問だと思うが、現段階では、教育委員会の範囲での街づくりの視点での魅力ある学校をという部分でしか動いていない。その部分は色々な地区の説明会でも市全体のまちづくりの視点で考えていかなければならないという意見は出ているので、関係部署へ伝えていきたい。どのような形で判断するかについては、今保護者に意見を聞いている。子供達を教育していく保護者の意見を尊重してほしいという意見もあったが、保護者に説明をして質問を受けた上で、アンケートという形で判断をお願いしている。保護者の意見は最大限考慮していく。</p>
出席者	<p>資料2に義務教育学校に通いたい市内各地区から受け入れ、学校を存続させるとあるが、反対に取ればこの義務教育学校の地区から他の学校に行きたい場合はどうなるのか。</p>
諸貫次長	<p>他から受け入れるのは小規模特認校という制度。色々な理由で別の学校に行く手続きもあるが、基本的には通学区域が定まっている。特別に市内他の地域から入学する事ができますという事なので、指定した学校が他から受け入れる形になる。他の学校でその制度をやっていないければ、そちらを選択する事はできない。学区が自由になっている市町村もある。30年後には中学校は4校に集約する事になっており、その段階であれば学区を自由にしていく事も可能かもしれないが、今の時点ではそれはしない。特認校として指定した学校に他の地区から来るというだけとなる。</p>
出席者	<p>義務教育学校は指定されていて、他の地区は義務教育学校に来る事ができる。なぜ逆はしないのか。</p>
諸貫次長	<p>小規模な学校についての特認制度のため。その規模を維持していこうという趣旨のものである。</p>
出席者	<p>地区によって差が出てくるという事か。</p>

<p>諸貫次長</p>	<p>今の中学校区で言うと、規模の差は出てしまっている。他と再編成する事も一つの方法だが、学校を残したまま、規模を維持するという制度なので、人が出てしまうと目的が逆になってしまう。手段の一つ。</p>
<p>出席者</p>	<p>この問題は市全体の市民の問題だと思う。2つ免許を持っている先生というが、先ほどの説明で理科を教えるのであれば中学校の先生の免許を持っている方の理科は専門性があるという説明だったと思う。学習指導要領に則って、小学校の先生も中学校の先生も同じ内容が決められている。だから、小学校の先生が理科を教えても決して劣っているわけではない。両方行ったり来たりする事は、実際問題、先生の負担になる。中学校の先生が理科を教えるにしても小学生に教えるのであれば教材研究が必要となる。先生はプロだから、年齢に合わせた教え方を研究しなければならない。メリットはないと思っている。こんな事やったらどうなるのかとってしまう。優秀な教員という表現があったが、どこでどのように決めるのか。私立の学校でないで、そこだけでなく市内異動する事になる。優秀な基準もわからないし、集める事によって義務教育学校は良いという裏付けに過ぎないと思った。こうすればグローバルな人を育つとか、社会性が育つとか色々あったが、話しているだけで、見沼中学校区で作る義務教育学校と同じ規模の学校で数値的に実証されているのか。1～9年が生活した時に無理がある。例えば小学校で遠足に行くとしても1～6年だからできる事で、1～9年だと体力も運動量も違うから、異年齢集団としてはとても無理だと思う。教育内容でも生活面でも1～6年で異年齢活動は十分にできるから、わざわざ9年制を作る意味が理解できない。その辺の見解はどうか。2点目は跡地利用だが、昨年も台風があった。避難所という事で公民館では水が出たとか体育館では無理だという状況があった。そうした時に学校の2階3階を避難所とする事があった。残すべきだと思う。跡地利用で有効利用という話もあったが、確証はない。なぜなら、この計画は国から計画を立てると来ていて、市町村が立てている。それは削減したいという事で、小さいところはまとめなさいという指針が根底にはある。だから学校長も一人で済む。これも経費の節減である。有効利用と言うが、いつまで残るかわからない。先ほど話があったように教育委員会の人も変わるので、責任持てないのではないか。その点についてお願いします。また、長い年数かけて40年後に4校にするわけだが、この計画は出来るものではないと私は考えている。40年後を目指して着々と義務教育学校にまとめていくという計画があるが、その計画に縛られすぎて絶対に良いですと言っても納得できない人が多いと思う。責任が持てるかど</p>

鈴木教育長	<p>うかが3点目。4点目は他の市民が自分たちの学校を義務教育学校にしてくださいという要望はあるのか。私は無いと思う。今のままで良いと答えると思う。小学校で勉強して、中学校になる喜びはあると思う。</p> <p>教科担任制でも学習指導要領に則ってやる事で差はない事について、それぞれの小学校の先生は小学校の先生なりに高学年の教科についてもそれなりにやっていくと思う。中学校の先生が小学校に行く時には、小学校の観点と中学校になったらここに繋がるという所をしっかりと持って行く。図工でノコギリなどをきちんと使えるかという、持った事がなくても努力しながらやっている小学校の先生もいる。中学校の先生であれば専門的に学んできているから、技術的な基本がある。理科の実験一つとっても器具の使い方など色々な面で専門性は生かせると思う。その意味で教科担任制の義務教育学校の良さというのはあると認識している。それぞれの過程で工夫しながらやっているのはお話のとおり。2点目の優秀な教員は、子供達への理解ができていて、合併の際の心の不安など子供達に寄り添える力、両方の免許を持ってきちんと体系的な教育ができる力のある先生を計画的に配置していく。3点目、長い計画なのでこのメンバーが見届けられるかは不可能だと思う。市としての全体の再編の計画がなかった事が前の統廃合の時の反省だった。今後の各学校の耐用年数も踏まえて40年後までの計画を立てた。お話のとおり計画に縛られるのは良くないと思う。5年、10年ごとに今の社会に沿っているか、地域の子供達に薦める事が良いのかについては見直しをしながら進めていきたい。</p>
吉田部長	<p>跡地については、地域の社会教育や災害時の防災拠点という機能は残していきたい。それだけだともったいないので他に有効な活用方法がないかを検討している。</p>
鈴木教育長	<p>4点目、他の地域から義務教育学校にしてほしいという要望はきていない。</p>
出席者	<p>1～9年は体力差もあるし、無理して一緒にする必要はないのではないかな。</p>
鈴木教育長	<p>常に9年が一緒に活動する事は想定していない。様々な段階での行事や異学年交流を考えていて、何かを行う時に常に9年が一緒にやる事は考えていない。中学校に上がる時の喜びについては、ガイドブックの9ページにあるが、7年生で後期課程進級式という形で新たな所に進む。</p>

	<p>遠足であれば1、2年生が一緒に行って、黒丸がある2年生がリーダーシップをとる。見沼中で利根川の土手を全校遠足していて、地域の方も応援してくれる良い行事をやってもらっているが、全行程を1～9年生がやるという事でなくて、発達段階と関われる所を意図的に計画しながら進めていきたい。例という事で載せているので、小学校段階の先生でも中学校段階の先生でも、目の前の子供達の状況を見て、できるものを工夫してやっていくと思う。</p>
出席者	<p>保護者にアンケートが配られており、29日に集まって、集計する事になるが、アンケートの仕方はどのようにするのか。集計はいつ発表されるのか。賛成反対の割合をどのように判断するのか。荒木地区と須加地区でアンケートや署名の結果が出ているが、それと保護者のアンケート結果はどのような重さで判断するのか。</p>
吉田部長	<p>明日学校に集めてもらって、教育委員会に来る。数字だけで決める事はない。地域から出ている要望や意見も照らし合わせて、考えていきたい。</p>
出席者	<p>保護者のアンケートが一番上で地域が下なのか。8割というのが出ているが、今回の意向調査も8割というようなラインがあるのか。</p>
吉田部長	<p>ラインは決めていない。保護者の意向を優先したい。その中で地域の要望書や嘆願書のパーセントも尊重していきたい。集計結果は早く出せるが、判断の結果は1週間くらいで考えている。</p>
出席者	<p>北河原地区の学校選択制について、Q18の転校する影響はあるかの部分で、教科書が同じで進む速度も同じなので転校に影響はないと説明を受けてきた。それなのに北河原の生徒は7年で南河原中に移るのは現実的でないというのは矛盾があると思う。</p>
諸貫次長	<p>学校を変わらざるを得ない時に、教育課程的には小学校のカリキュラム、中学校のカリキュラムをやっているので支障がないという事。義務教育学校では9年間を通して在校するのが子供にとって良いと思っている。見沼中学校区義務教育学校に入学し、6年間終わった時点で他の学校を選択するのはお子さんにとってどうなのかと思う。それであれば1年生から選択する方が良いと思う。</p>
出席者	<p>私立へ行くのを15%見込んでいますが、これは良くないという解釈</p>

	か。
諸貫次長	公立の義務教育としては9年間いてもらうのが良いと思うが、選択する権利はある。小学校に上がったらいってくださいと強制する事はできない。
出席者	北河原の生徒が6年終わった段階で私立に行こうと、南河原中に行こうと同じ扱いにしないとおかしいのではないか。
諸貫次長	仮に小学校は見沼に来て、中学校で南河原中に行くというのは選択肢としてあると思う。通学の問題があるので、選択肢を狭める事はない。
出席者	準備委員会が発足しているので、こういった問題は準備委員会の前にクリアしておく問題だったのではないか。準備委員会では1年生から選択するという話は説明を受けていない。
諸貫次長	北河原地区の保護者との意見交換で色々な意見の中に、小学校から入る時に認めてくれないかという保護者の意向があり、主に通学面での危険を一番気にしている。その意向には応えたい。最終的に強制はできないので、中学校の学区としては見沼中を設定して、選択性という事で示した。
出席者	やすらぎの説明会に参加したが、増築がなくなったのは説明不足。いつ検討して、いつ結論を出したのか。令和元年の8月が地域説明の最後だと思う。11月に準備委員会が出来た。説明を受けた8月以前に検討したのであれば納得できない部分がある。
諸貫次長	8月の段階では増築を考えているという説明だった。その時は12クラス相当だという前提で説明をしていた。子どもの人数の集計などを秋口くらいに本格的に検討することになった。子供1人1タブレットとなるのはもう少し先の計画だったが、国の方でギガスクールも突然出てきて、それも踏まえてもう一度検討し直した。施設改修の設計のため12月市議会を見据えていたので、9月、10月頃になってからだと思う。
出席者	11月に準備委員会が発足したわけだが、その時には見直しをかけているという説明はしているか。
諸貫次長	12月議会に設計の予算を上げる中での検討で、最終的に決定したの

出席者	<p>は国がギガスクールを示してきた頃なので、おそらく年明けくらいだと思う。</p> <p>義務教育学校の良い所・悪い所を色々説明してもらったが、見直しが必要ないとされるのが一番怖い。見直しをかけるのであれば、その時々丁寧に説明してもらわないと、結果ありきで、何度も続く様だったら何のための説明会なのかわからなくなってしまう。見直しの結果、変わりますではがっかりしてしまう。</p>
鈴木教育長	<p>説明が足りなかったり、調整がきめ細やかでなかった事が、そこに通じると思う。結果ありきでなく、委員にはまず説明してほしいという事だと思う。これまでの事は反省しているので、今後、説明を細かくしながら進めていくようにする。</p>
出席者	<p>複式学級の解消のためだけなら、須加、荒木、北河原の小学校の合併でいいという意見があり、今回この計画がなくなった場合でも令和4年までに複式学級を解消しますとあったが、タイムスケジュール的に間に合うのか。新たな学校を作る場合は校歌などのすり合わせが出てくると思うが、今現在の義務教育学校もギリギリのタイムスケジュールだと思うが、それが変わった場合に可能なのか。現実的な問題として、荒木に吸収となるのもしないが、どのように考えているのか。</p>
吉田部長	<p>現実的にスケジュールはタイトである。この後教育委員会でしっかりと判断して、計画をこのまま進めるか、立ち止まるのか、立ち止まった後、方向を修正するのかをできるだけ意見を聞きながら早めに方針を出していく必要があると思う。例えば3校だけの統合や編入であれば施設改修は必要ないので、スケジュールは余裕があると思う。統合になると校名や校歌をどうするかというのがある。ある程度方針が決まった段階で、保護者の意見を聞きながら、3地区の一番良い形で進めていきたい。</p>
出席者	<p>増築から改築に変わった関係だが、覚えている限りだと、令和元年12月議会の時に細谷議員が質問した時に、その時は増築だと言っていたのが、その後の総務文教委員会で改修に変わったと記憶している。</p>
吉田部長	<p>手元資料がないため、はっきり答えられない。</p>
司会	<p>6 閉会</p>

--	--